

「テックリーダー演習Ⅰ：起業工学」 2019年度

【教員】産学公連携推進センター長 【講師】富澤 治 | 加納 剛太 | 出川 通 | 石綿 宏

起業工学とは起業家精神を発揮し「イノベーションに基づき新しい事業を創造する仕組みを体系化する学問領域」である。起業家精神、すなわちアントレプレナーシップを発揮するためには「知識」、「知恵」、そして「志」の3つの要素が必要であり、本講義ではこれら3要素のエッセンスを包括して講義する。

本授業は、基本的には、知識を学ぶと言う授業ではなく、自らの考え方、意見を持てるようになることを目的とする授業です。そして、その意見をしっかり述べることに最大の重点をおきます。正しいか正しくないかという内容には一切こだわらず、**課題を掴み、理解し、それに対する意見を述べ、議論を交わすことが最大の目的**です。問題提起、対話方式で授業を進めたいと思います。活発な討論を期待します。

Entrepreneur engineering is a new discipline to systemize the new business creation process based on innovative activities with entrepreneurship. This course teaches three components of “knowledge”, “wisdom”, and “aspiration” which are integral parts of entrepreneurship.

The objectives of this course is to make students capable to think themselves and to have own opinion. **Important thing for students is to be able to identify and understand the issues and to discuss toward the solution.** The lecture will be interactive between students and the lecturer.

《 時間 [14:30~16:00 (水曜4限)] | 場所 [西実験棟 2F WL24] で開講 》

【第1回】	(4/10)	グローバル経済における日本企業の課題
【第2回】	(4/17)	イノベーションとアントレプレナーシップ
【第3回】	(4/24)	新事業創造のプロセスとしての起業工学
【第4回】	(5/8)	イノベーション：優れた価値創造の活動
【第5回】	(5/15)	市場リーダー企業の落とし穴－技術のS曲線と破壊的技術
【第6回】	(5/22)	マーケティング入門：顧客志向の概念
【第7回】	(5/29)	イノベーションの普及：新製品による市場創造の課題
【第8回】	(6/5)	実践的技術経営の考え方1
【第9回】	(6/12)	実践的技術経営の考え方2
【第10回】	(6/19)	第4次産業革命とグローバルマネジメント
【第11回】	(6/26)	米国における起業家精神の本質
【第12回】	(7/3)	欧米における開発戦略の変化と新たな競争原理
【第13回】	(7/10)	ボーダーレス経営とそのビジネスモデル
【第14回】	(7/24)	京都に見る革新的企業群 京様式経営 [特別講義]
【第15回】	(7/31)	[まとめ]、「ダイナミック・ビジネスモデル」

🌐 各講義の詳細や講師陣はシラバス (<http://www.syllabus.kit.ac.jp/>) を参照してください。